

Match Label Design



ごあいさつ

ここ何年か、moku の店頭でもヨーロッパのマッチラベルが人気でどれもこれも、とても可愛いものが多い。私も、ついつい何に使うか考えずに集めてしまう。

ある日、購入したお客様に何に使うか聞いてみると、プレゼント包装に使うんです！って…

みんな、いろいろ考えて使ってるのだからと感心してしまいました。

最近の手作りブームも影響してか、瓶に張り付けたりコラージュしたりみんな自分流で楽しんでる様に思う。

そんな中…板家久美画伯が手掛けた、昭和のマッチラベルと出会って とても惹きつけられる。

パソコンやネットがない時代に、手仕事で仕上げたデザインがとても魅力に感じます！

このモダンな絵とデザインが、今また新鮮でお洒落な感じに思う。

戦後の日本における商業デザインの繁栄が見えるな。

このラベルを見ると、戦後の日本の平和な姿が思い描かれるようだ。

昭和のよき時代の頑張ってる日本… そしてこの姫路近辺での、昭和の広告マッチ…

この時代を生きてきた方には、とても懐かしく思い出深いものに違いないだろう…

板家画伯の自宅に長年眠っていたマッチデザインの中から、1部だけになってしまいますが、ご紹介出来たらいいなと思い、この ZINE を作りました。個人での、手作りの ZINE になります。

いろいろと無作法もあるかもしれませんが、昭和の時代を自分なりに楽しんでもらえたら、嬉しく思います。

MOKU WORKS/private shop moku
owner kaoru



昭和のマッチ

昭和には 風景あった…

ひとつのデザインからも
ほどよく風景が浮かんできて
心地いい

ほら…観えてきたよ
やさしく包んでくれるよ



そんな時代 振りがえるのも
いいかも…



茶房 三笠



COFFEE マルキ



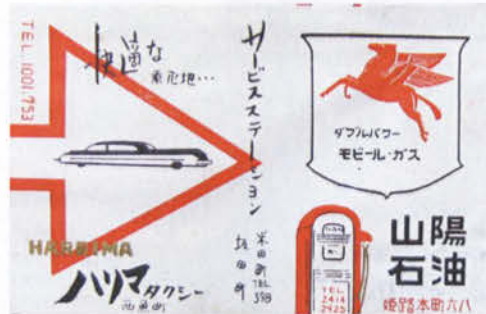
とんかつむさし



イケダ洋服店



喫茶 第二文化



ハリマタクシー



珈琲 モナ



TEA ROOM 月ヶ瀬



TEA-ROOM 不二家



マルシン帽子店



日の出食堂



TEA ROOM ハトヤ



音楽喫茶 再会



COFFEE アーミ



とんかつ 神戸屋



COFFEE-ROOM リリー / 洋菓子 至誠堂



安積精肉店



茶房 ミモザ



SALON クロバー



姫路西二階町 東來春



やまとやしき



茶房 思いつき



喫茶 EVE



酒蔵 きく屋



カドヤ靴店



茶まるしん



コドモ屋ウバ車店



純喫茶 モカ



茶房 アーミ



茶房 モナ



BAR ベコニヤ



金物 東海商店



水上農業協同組合



喫茶みらく



杉本理容院



純喫茶 松葉



菅野郵便局



茶房カナナ



茶坊ナボリ



TEA ROOM モナ



出石郵便局



株式会社 杉本商店



マルシン帽子店



釜めし 銀釜



TEAROOM 思いつき



珈琲ハトヤ



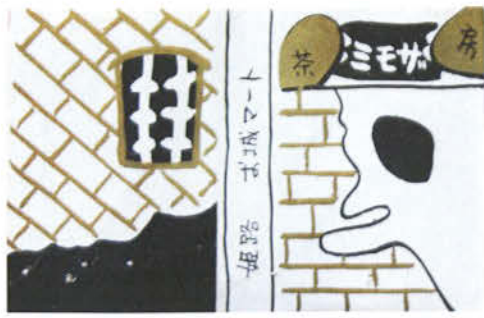
日之出食堂



太平閣・太平パーラー



洋酒喫茶 MOKA



茶房 ミモザ



中華料理 天仙閣



COFFEE コンパ



洋菓子 トリス



パチンコ 銀座会館



TEAROOM モナ



優茂亜 / ユーモア

マッチラベルのお店の今は…

マッチラベルを見て楽しむだけでなく、コラーージュしたりプレゼントに使ったり…この時代の人たちやお父さんやお母さんやおじいさんやおばあさんに聞いてみたり…楽しみ方はいろいろ。そして、もうひとつの楽しみ方…懐かしのマッチラベルのお店を探してみよう！このラベルのお店はあるのだろうか？このお店はどうなっているのだろうか？なんて考えると、それだけで楽しいでしょう。

今回は“ライト”さんを探して行ってみる事に。画伯板家さんの息子の昶さんと奥さんの千鶴さん、そして私とその娘の4人で訪ねて行ってみました。

場所は、姫路駅前の商店街みゆき通りを少し横道に入った所で、今でも人気の昔ながらの喫茶店で感じて、お店に入ると珈琲の匂いが漂い、ジャズが流れる落ち着いた空間。

コーヒーが苦手な私はこの日、ミックスジュースを、娘はクリームソーダーをそして、昶さんと千鶴さんはコーヒーを注文しました。

ミックスジュースは、小さい時におじいちゃんに連れられて行っていた近所の喫茶店で飲んだ味と同じで、懐かしかった。コーヒーを作るカウンターを見ると、サイフォンでたてるコーヒーが美味しそうでした。昶さんも千鶴さんも美味しいって飲んでいましたよ。最近、CAFEは行くけど 喫茶店にはなかなか行く機会が少ない私たち世代・・・だから、新鮮でもあり懐かしさも感じる。まだまだ多く残っている喫茶店が、今も昭和世代の人たちに人気なのがよく分かった瞬間でもありました。



少しだけオーナーさんに話を聞いてみると、今は息子さん夫婦がお店を守られていて 当時のオーナーさんは、今もご健在でいつもお店の中の特別席で、馴染みのお客様と楽しく会話してお茶を飲んでいるそうです。



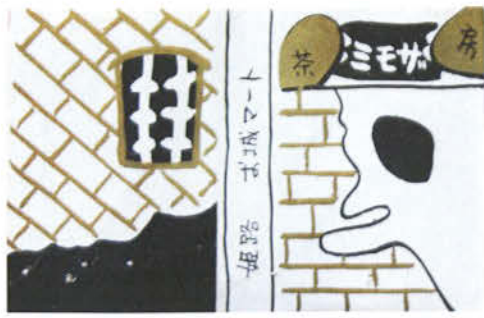
喫茶ライト
兵庫県姫路市亀井町 74
079-222-3741



こんな雰囲気の良い机も出てきました！ライトさんの当時のオリジナルの机らしく、板家画伯が形と机の上に刻まれたマークをデザインしたらしい。



洋酒喫茶 MOKA



茶房 ミモザ



中華料理 天仙閣



COFFEE コンパ



洋菓子 トリス



パチンコ 銀座会館



TEAROOM モナ



優茂亜 / ユーモア

マッチラベルのお店の今は…

マッチラベルを見て楽しむだけでなく、コラージュしたりプレゼントに使ったり…この時代の人たちやお父さんやお母さんやおじいさんやおばあさんに聞いてみたり…楽しみ方はいろいろ。そして、もうひとつの楽しみ方…懐かしのマッチラベルのお店を探してみよう！このラベルのお店はあるのだろうか？このお店はどうなっているのだろうか？なんて考えると、それだけで楽しいでしょう。

今回は“ライト”さんを探して行ってみる事に。画伯板家さんの息子の昶さんと奥さんの千鶴さん、そして私とその娘の4人で訪ねて行ってみました。

場所は、姫路駅前の商店街みゆき通りを少し横道に入った所で、今でも人気の昔ながらの喫茶店で感じて、お店に入ると珈琲の匂いが漂い、ジャズが流れる落ち着いた空間。

コーヒーが苦手な私はこの日、ミックスジュースを、娘はクリームソーダーをそして、昶さんと千鶴さんはコーヒーを注文しました。

ミックスジュースは、小さい時におじいちゃんに連れられて行っていた近所の喫茶店で飲んだ味と同じで、懐かしかった。コーヒーを作るカウンターを見ると、サイフォンでたてるコーヒーが美味しそうでした。昶さんも千鶴さんも美味しいって飲んでいましたよ。最近、CAFEは行くけど 喫茶店にはなかなか行く機会が少ない私たち世代・・・だから、新鮮でもあり懐かしさも感じる。まだまだ多く残っている喫茶店が、今も昭和世代の人たちに人気なのがよく分かった瞬間でもありました。



少しだけオーナーさんに話を聞いてみると、今は息子さん夫婦がお店を守られていて 当時のオーナーさんは、今もご健在でいつもお店の中の特別席で、馴染みのお客様と楽しく会話してお茶を飲んでいるそうです。



喫茶ライト
兵庫県姫路市亀井町 74
079-222-3741



こんな雰囲気の良い机も出てきました！ライトさんの当時のオリジナルの机らしく、板家画伯が形と机の上に刻まれたマークをデザインしたらしい。

昭和の暮らし懐かし

◆昭和 20 年代

歌…「リンゴの唄」「東京ブギウギ」「青い山脈」
洗濯機、冷蔵庫、白黒テレビ
昭和 22 年 6-3 制教育スタート
昭和 24 年 湯川秀樹 日本人初ノーベル賞受賞
昭和 26 年 第 1 回 NHK 紅白歌合戦

◆昭和 30 年

歌…「黄色いさくらんぼ」「上を向いて歩こう」
「高校三年生」
カラーテレビ放送開始
昭和 31 年 太陽族ブーム
昭和 34 年 皇太子ご成婚
昭和 39 年 東京オリンピック開催

◆昭和 40 年

歌…「神田川」「ブルー・シャトー」
「黒ネコのタンゴ」
カラーテレビ、クーラー、自動車の 3C 時代
昭和 41 年 ビートルズ来日
昭和 42 年 ミニスカート大流行
昭和 43 年 3 億円事件
アポロ 11 号月面着陸
昭和 45 年 大阪万国博覧会開催
昭和 48 年 第 1 次オイルショック

◆昭和 50 年

歌…「およげ！たいやきくん」「UFO」
「矢切の渡し」
テレフォンカード登場
昭和 50 年 新幹線 博多まで開通
昭和 51 年 ロッキード事件
昭和 52 年 王貞治ホームラン世界新記録
昭和 53 年 竹の子族出現
昭和 54 年 インベーダーゲーム大流行
昭和 59 年 日本人平均寿命世界一

◆昭和 60 年

歌…「恋におちて」「雪国」「人生いろいろ」
衛星放送開始
昭和 60 年 阪神タイガース日本一
つくば科学万博開催
昭和 61 年 イギリス皇太子夫婦来日
昭和 62 年 国鉄民営化 JR になる
昭和 63 年 瀬戸大橋開通



マッチラベルデザイン・板屋画伯プロフィール

青い鳥の会 主催 日本美術家連盟名誉会員

画家 板家久美 (いたやひさよし)

1925 年 神戸に生まれ、小学校 6 年生の時に文部大臣賞など、少年期より数々の作品で受賞する。戦争直後に姫路へ移り、現・イーグレが建て替えられる前のお城本町にて、「青い鳥の会」を創る。学校などからの依頼で非行少年などの指導をする。その傍ら、自らも創作活動に力を注いで多数の功績を残す。

今年 86 歳を迎え、現在も創作に意欲を燃やしている。



青い鳥の会 板家久美
 発見それが一番モットーに、
 誰にでも良い所がある。戦後生活に精一杯の
 親達、学校教育に自信を失った教師に見捨て
 られた、非行に走る少年は葛と希望を見出す
 きっかけを与えられたら、こども達と一語に
 青い鳥を探そうと、手紙を鉛筆や口紅、不
 自由な風材を使用、野山を駆け、川でメガカ
 を追いかけて、夢中に泥を造形ソフトに
 取りくむ無心な子供、中に教えるよりも教え
 られる方が多かった。若くは、
 机の上で欲求不満や抑圧を、不自由な用具を
 使って、蹴り、ハンダ、不細工な故、
 一人として同じこどもは、イマジネーションを
 自由にでもやる、世界に一つしかない個性を
 見い出し、それぞれにあった磨きをかけてこ
 とこそ、人間性を目覚め、最初は暗い色を使
 った子供が、だんだん明るい色を使い、
 不平等な解消、明るく、
 こども達と色を使い、
 こども達と色を使い、

世界をより広げ、生きるよろこびに気づき、
 自信を持って、未知の可能性に挑戦しよう
 びと発見。頭で憶えたものは、すぐ忘れ
 られる。身体で憶えたものは忘れられない。自分もみ
 んを一緒に活動ができるんだ、という自信
 が将来の社会生活に反映、色々な人達との交
 流を通じて、自然と人となり共生、生きる執
 を確め、大人も子供も一語に新鮮な夢をみ
 かけたいものです。

板家画伯の執筆文
 この文章を読めば、時代を感じ、人柄を感じ、生き方を感じます。
 才能は、人柄や生き方も見方に付けるのだと思う。

昭和のマッチ

昭和には音があつた...

足踏みミシンの音
ダイヤル電話の回る音
マッチ箱で火を付ける音
懐かしいな

ほら...聞こえてきたよ
やさしく包んでくれるよ



そんな時代 思い出のもの
いいかも...

昭和の思い出について、いろんな方に聞いてみました。
人それぞれ、年齢によっても違うけれど こんな言葉がかえってきました。あなたはどの年代かな？

ドルが300円以上だった。
牛乳の紙パックが三角だった。
小学校の時の教室が木の床で、油を塗っていた。
5円でアイスクリームが買えていた。
ラーメンが20円だった。回転焼きが5円だった。タバコが20円だった。
お菓子を買って紙芝居を見せてもらっていた。
カルメラや蒸しパンなどを食べていた。
火鉢や七輪があつた。
体操ズボンはブルマだった。
ご飯はお釜で炊いていた。
ガスがなかったので、薪でご飯を炊いていた。
座卓テーブルの事をおぜんって言っていた。
姫路市では、今のイオンスーパーがジャスコだった。もっと前は、フタギだった。
姫路市の百貨店ヤマトヤシキが米田まけん堂だった。
銭湯に通っていた。5円だった。
遊びは女の子はお手玉、男の子は駒回し、べつたん、竹馬だった。
お正月には、必ず着物を着ていた。
靴ではなく、下駄だった。
ふんどしで川で泳いでいた。
お風呂が五右衛門風呂だった。薪でお風呂を焚いていた。
風呂とトイレは、家の外だった。
水道がなくてポンプを使用していた。
井戸があつた。
縄跳び、石けり、ビー玉どうま、わっか等で遊んでいた。
ロバのパン屋さんが街を回っていた。
マッチがないと生活が成り立たなかった。



昭和について
語りよ!



火の用心 マッチ一本 火事のもと



match label design/ 板家久美 (Itaya Hisayoshi)

zine making design/kaoru

zine production/moku works

zine store/private shop moku (079*222*1288), 板家絵画教室 (079*224*1413)